電池パックの消耗を軽減する

エコ技設定を利用する

あらかじめ登録されている省エネレベルを選択して、省エネ状態で利用することができます。
あらかじめ登録されている省エネレベルは、次のとおりです。

省エネレベル	説明
通常モード	お買い上げ時の状態で、普段お使いいただくモードです。使用感を優先しており、省エネレベルはあまり高くありません。
技ありモード	電池の消耗を抑えつつ、快適に使えるモードです。省エネレベルも高く、電池消費を抑えたいときにおすすめのモードです。
お助けモード	電池の消費を極力抑えた、非常用モードです。電池残量が少なく、すぐに充電できない緊急時などにお使いください。

・各モードの 編集 または 確認 をタップすると、設定内容の編集／確認ができます（お助けモードは、確認のみ行えます）。

1

ホーム画面で ➔ ランチャー画面（便利機能1）で （エコ技設定）

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

通常モード ／ 技ありモード ／ お助けモード

設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

充電状態に応じて省エネレベルを切り替える

電池パックの充電状態が一定以下になると、自動的に省エネ状態にすることができます。

1

ホーム画面で ➔ ランチャー画面（便利機能1）で （エコ技設定）

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

残量で切替

電池残量で切替画面が表示されます。

3

電池残量指定 （ 表示）

設定が完了します。

・このあと、 切替電池残量 ／ 回復時電池残量指定 をタップすると、自動的に切り替わる電池残量を設定できます。また、 切替モード選択 ／ 回復時切替モード選択 をタップすると、切り替え後の省エネモードを設定できます。

時間帯によって省エネレベルを切り替える

あらかじめ指定した時刻になると、自動的に省エネレベルを切り替えることができます。

1

ホーム画面で ▦ ➔ ランチャー画面（便利機能1）で （エコ技設定）

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

タイマー設定

タイマー設定画面が表示されます。

3

設定する項目（ 切替時刻1 など）をタップ

4

切替時刻 ➔ 時刻を選択 ➔ 設定

5

切替モード選択 ➔ 省エネレベルをタップ

6

↩ ➔ 設定した項目の OFF （ ON 表示）

設定が完了します。

省エネレベルの設定内容を編集する

エコ技設定画面で編集する省エネレベルの 編集 ➔ 設定項目をタップ ➔ 設定操作

・ ON または KEEP が表示されている項目は、項目をタップするたびに設定内容が切り替わります。それ以外の項目は、画面の指示に従って操作してください。
・編集結果を反映させるには、モードを選択し直してください。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

エコ技設定利用時のご注意

定期的に通信を行うアプリケーションについて

「技ありモード」または「お助けモード」から「通常モード」にしたとき、アプリケーションによっては、正しく通信が行われないことがあります。このときは、いったん本機の電源を切り、再度電源を入れてください。

省エネ待受について

「技ありモード」または「お助けモード」に設定すると、「省エネ待受」がONになります。「省エネ待受」は画面消灯時にバックグラウンドで動作するアプリケーションのはたらきを制限します。そのため、アプリケーションによっては正しく動作しない場合もあります。次の操作を行うと、「技ありモード」で制限するアプリケーションを個別に設定することができます（「お助けモード」では設定できません）。

エコ技設定画面で、技ありモードの 編集 ➔ 省エネ待受の ? ➔ 詳細 ➔ 制限しないアプリケーションの ☐ （ ☑ 表示）